-よみがえる自由民権運動-

第二回 相州自由民権資料展開催にあたって

封建社会が終わり、文明開化とよばれる明治を迎えて、全国で自由民権運動がおこりました。 自由や人権、人の生き方、そして、国会開設や憲法制定など新しい国や地域の形を求めた明治前期の自由民権運動は果たして、遠い過去の物語と言えるでしょうか。

大山の麓から湘南の海をふくむ地域の「民権散歩」を通して、この時代の史跡が多く残されていることを知りました。明治の人々が何を求めて運動を起こしたのか。今日、何が実現し、何が課題として残っているのか。

これらのことを知るための手掛かりの一助となれば幸いです。

今回は、大磯・伊勢原・金目(平塚)・厚木・秦野(延期中)に関する資料展です。 どうぞ、気軽にお越しください。



期 間 2020年8月1日~31日

 $<8/1(\pm),2(日),8(\pm),9(日),10(月祝),15(\pm),22(\pm),23(日),29(\pm),30(日)>$

時間 10:00-12:00、13:00-15:00

内 容 民権散歩 (フィールドワーク) を実施した地域の資料展

「地域」…大磯、伊勢原、平塚・金目、厚木、秦野(秦野は延期中で今後実施予定)

会 場 雨岳文庫資料館

入場料 無料(資料代として100円を頂きます(子ども、児童・生徒、学生は無料です))

※日曜日には資料館と隣接している山口家住宅を一般公開(300円)しています。

山口家住宅も見学される場合は、資料代は頂きません。

備 考 コロナ感染予防のため、消毒、マスク使用、換気など十分行い、密を避けて実施いた します。